

立花隆さんの【「天皇と東大」を軸に日本の近現代史を読み解く】



講師 評論家・ジャーナリスト **立花 隆** Takashi Tachibana

日本の歴史を動かしてきた歴史エンジンは、天皇イデオロギーと天皇制である。

大化の改新・明治維新・昭和維新等々、日本の歴史はテロの歴史でもあります。歴史を紐解けば、政治と軍事と宗教が一体化した強力無比な神聖シンボルである天皇＝「国体」の魔術力と暴力性が、テロの駆動力になってきたことがわかります。

大日本帝国も、主権は天皇のみにあるとする「天皇大権国家」であり、天皇は神聖にして侵すべからざる存在でした。また、西洋文化の取り入れ口となった東京大学では、明治から昭和にかけて、反天皇極左勢力と極

右超国家主義者たちの激突が繰り返されました。

天皇の名のもとに引き起こされた戦争が終わると、一転天皇の戦争責任が争点となり、マッカーサー訪問を契機に象徴天皇制へと行き着きます。言わば神聖皇帝の死と同時に、国民のシンボルとしての天皇制が復活しました。本講座では「天皇」と「東大」にかかわる日本の近現代史を読み解きながら、日本の失敗を考えます。

立花 隆

10/16 水

第1回

19:00 ~ 20:30

なぜ「天皇と東大」なのか

10/23 水

第2回

19:00 ~ 20:30

なぜ明治維新は王政復古したのか

10/30 水

第3回

19:00 ~ 20:30

天皇制は野鄙陋劣の国体か？

11/6 水

第4回

19:00 ~ 20:30

天皇機関説問題がもたらした無血クーデター

11/13 水

第5回

19:00 ~ 20:30

日露開戦を煽った七博士と終戦工作をした東大七教授

11/20 水

第6回

19:00 ~ 20:30

右翼イデオログ上杉慎吉と結んだ元老・山県有朋

11/27 水

第7回

19:00 ~ 20:30

相次ぐテロ事件

12/4 水

第8回

19:00 ~ 20:30

狂信右翼・蓑田胸喜と滝川事件／河上肇とスパイM

12/11 水

第9回

19:00 ~ 20:30

「尊王攘夷の血戦」としての大東亜戦争

12/18 水

第10回

19:00 ~ 20:30

東条を心酔させた平泉澄の皇国史観

1/8 水

第11回

19:00 ~ 20:30

2・26事件と平泉澄

1/15 水

第12回

19:00 ~ 20:30

8月15日の安田講堂

“知の巨人”が膨大な資料と文献をもとに語る

評論家・ジャーナリストとして多岐に渡る取材と言論活動を展開してきた立花隆氏が、まったく新しい視座から書き上げた『天皇と東大』(文春文庫)を教材として、日本近代史を語り尽くします。

【課題図書】(配布)

『天皇と東大』(文春文庫)

講師プロフィール

立花 隆(たちばな たかし)

1940年長崎で出生。1964年 東大仏文科卒業・文藝春秋社入社。1966年文藝春秋社退社1967年 東大哲学科入学、在学中からフリーライターとして活動開始。1995～98年 東大先端研客員教授、1996～98年東大教養学部非常勤講師。東京大学大学院総合文化研究科科学技術インタープリター養成プログラム特任教授、教大21世紀社会デザイン研究科特任教授、同大セカンドステージ大学特任教授、同客員教授を経て、現在、東京大学大学院情報学環特任教授。

●主な著書

『田中角栄研究』(講談社)、『日本共産党の研究』(講談社)、『宇宙からの帰還』(中央公論社)、『脳死』(中央公論社)

開催概要

日程	2013年10/16、10/23、10/30、11/6、11/13、11/20、11/27、12/4、12/11、12/18、2014年1/8、1/15 (すべて水曜日)
回数	12回
時間	19:00～20:30 (1.5時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	105,000円(税・教材費込)
お勧めしたい方	・日本の歴史、特に近現代史について知見を深めたい方 ・天皇イデオロギー、天皇制について理解を深めたい方

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

参加者

講座名	<input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所(資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いづれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。

<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい []
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(『夕学五十講』を除く。)
◆20%割引:105,000円(税込)以上の「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(『夕学五十講』を除く。)
過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(『夕学五十講』を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2

三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111

E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。

ご不要の方は右記にチェックをお願いします。